



日本医療福祉生活協同組合連合会

東日本大震災支援ニュース No.45

(2011年4月25日 17時現在)

被災地の医療福祉生協の状況

○松島医療生協

津波で全壊した通所介護施設「なるせの郷」は、3月30日よりミニデイサービスをスタートしました。利用者さんに寄り添い、利用者さんの目線に合わせて一層のコミュニケーションと傾聴を心掛けています。

レントゲン装置、超音波検査装置などの医療機器が復旧しました。
(21日付け、ニュースNo.20より)

○みやぎ県南医療生協

避難所からの要請で必要な物資支援を行なっています。

被災した組合員さんや地域住民を訪問し、状況を把握するとともに希望される物資を届け、大変喜ばれています。必要な物資が被災者に渡るような仕組みをつくるのが急務だと感じており、行政へ働きかけています。

槻木支部が震災後初めてのサロンをひらきました。

○郡山医療生協

郡山市社会福祉協議会の呼びかけに応え、避難所「ビッグパレットふくしま」の介護支援に参加することを決定。桑野協立介護保険センターと桑野介護センターが所属する地域で、避難者2200人のうち約50人と推定される要介護者に要介護認定調査を実施し、対象者の市町村や地域包括センターなどと連絡をとりながら支援を進めていきます。

支部総会のトップをきって、中田支部の総会が30名の参加で開かれました。「人とのつながりがやっぱり大事」という教訓を改めて確認した支部総会でした。(23日付対策本部ニュースNo.32より抜粋)

支援状況

○医療生協さいたま

4月22日、鳩ヶ谷西支部の支部長さんが組活課の部屋を訪問。「義援金よ」と、92人の方から寄せられた義援金71,814円を持って来られました。午後、入金する際に改めて名簿を見て、医療生協の組合員の力強さに感動しました。支部総会など忙しい中、一人ひとりと対話をしながら集めたそうです。

(4月23日付メールで送られた「協同東地区ニュース」より抜粋)

○川崎医療生協



4月17日より、医師1名、医療相談員1名、介護福祉士2名、事務1名が宮城県に医療支援に向いました。(20日付、ニュースNo.27)

○神奈川みなみ

22日から医師1名、事務1名、組織部長1名が宮城県災害拠点病院のひとつ、坂総合病院などに支援入り。280万円を超える義援金が寄せられています。

(21日付対策本部ニュースNo.15より抜粋)

○尼崎医療生協

宮城県災害拠点病院のひとつ、坂総合病院入りしている看護師が健康相談、避難所での足浴チームに参加。医療ソーシャルワーカーは、仙台市太白区長町の病院を拠点に郡山2丁目の全戸訪問に参加するなど、医療支援を継続しています。

(22、25日付救援ニュースNo.34、35より抜粋)

○けいはん医療生協

23日、介護福祉士1名が、朝・夕の食事当番と午後に避難所(多賀城市総合体育館)の足浴チームに参加しています。

○ろっこう医療生協

4月23日に開催した、被災地支援活動報告集会の様子が、毎日新聞・神戸新聞に掲載されました。

228万円の義援金が寄せられています。

○港医療生協

宮城県に通所リハビリ職員が医療支援に入り、避難所で足浴等を行っています。「避難所で足湯があるなんて、すごく贅沢！うれしい！」と喜んでいただけました。

○鳥取医療生協

4月20日、第8次医療支援チームとして、介護福祉士1名と理学療法士1名が被災地に向けて出発。(20日付支援対策本部ニュースNo.49より抜粋)

○倉敷医療生協

宮城県入りしている理学療法士が4月20日、21日、避難所のひとつ、多賀城市文化センターで、足浴チームの一員として2日間で計146人に足浴を提供。被災者から「足浴を夜にしてもらったから、初めてよく眠れた」との声。

(災害支援ニュースNo.6より抜粋)

○広島医療生協

4月18日、医師1名、看護師1名、事務1名が宮城県の災害拠点病院へ医療支援に向いました。

(4月19日付、支援ニュースNo.28)

○高知医療生協

自分たちも何かしなければと、理事の呼びかけに潮江診療所玄関前で緊急バザーを行いました。朝採ってきたばかりの野菜や小物などを患者さんや組合員さんに買っていただき1万円の募金が集まりました。また保健委員の学習・交流会では、参加者同士の持ち寄りバザーを実施7100円集まりました。

全体で182万円を超える義援金が寄せられています。

(21日付け、ニュースNo.22より)

○香川医療生協

21日、第5次医療支援スタッフとして、看護師1名、事務1名が宮城県災害拠点病院のひとつ、坂総合病院に到着。看護師は23日午後、避難所にて要望が多かった足浴を提供。24日も足浴と健康相談に参加。25日、薬剤師1名が第6次医療支援スタッフとして、宮城県の災害拠点病院の一つ、坂総合病院に向け出発。

(23、25日日付ニュースNo.298、299より抜粋)

○徳島健康生協

4月19日、支援第6隊の医師1名、看護師1名、事務1名が宮城県の災害拠点病院の一つ、坂総合病院に到着。同病院で内科外来支援のほか、診療所、救急外来、当直を担当。

(21日付「東日本大震災」支援ニュースNo.18より抜粋)

義援金総額 (4月22日現在)

8985万8721円 (67生協、個人、事業者)

次号のニュースは4月27日を予定しています。
臨時でお知らせする情報があれば随時お届けします。

担当：江本 (at_e@hew.coop)・丸山 (kj_m@hew.coop)